

平成30年度
(2018年度)

社会教育課事業 のまとめ

茅ヶ崎市教育委員会

市 民 憲 章

美しい海
きれいな空気
おだやかな四季

私たちは、このめぐまれた自然に感謝しながら、未来へ
力強くはばたくための愛市憲章をここに定めます。

1. 美しい自然は、私たちみんなの誇りです。
1. 私たちは、元気で仲良く、きょうも働きます。
1. 私たちは、きまりを守り、安全で住みよいまちづくりにはげみます。
1. 私たちは、文化の花咲く、明るい平和なまちをきずきます。
1. 老いも若きも手を取りあって、輝かしい明日へむかって前進しましょう。

(昭和42年10月1日制定)

目 次

I		
1	茅ヶ崎の概要	3
2	教育委員会の組織（平成30年度）	4
3	平成30年度社会教育関係予算	6
II		
	社会教育担当	7
III		
	文化財保護担当	19
IV		
	公民館	65
	公民館連携事業	67
	小和田公民館	75
	鶴嶺公民館	109
	松林公民館	147
	南湖公民館	189
	香川公民館	223

I

1 茅ヶ崎の概要

沿革

茅ヶ崎の歴史は古く、市北部の相模原台地南端に位置する小出地区から先土器時代の遺物が発見されたことで明らかなようにこの時代にさかのぼる。縄文時代・弥生時代と生活の場は台地から低地（砂丘）に向かって広がり、その後次第に集落が発展していった。近世には23の村があり、それらの村々は、明治元年(1868年)に神奈川県在所管となった。明治22年(1889年)の市制・町村制の実施によって23ヶ村は整理統合され、茅ヶ崎、鶴嶺、松林、小出の4ヶ村が生まれた。

当時の茅ヶ崎は湘南の一農漁村であったが、明治31年(1898年)に現在のJR茅ヶ崎駅が開業してからは、別荘の開発や結核療養施設南湖院の開院により、その名を広く世間に知られるようになった。

その後、明治41年(1908年)に小出村をのぞく3ヶ村が合併して茅ヶ崎町となり、第二次世界大戦後の昭和22年(1947年)10月1日(人口43,315人)には神奈川県下8番目の市として単独市制を施行した。さらに昭和30年(1955年)4月5日には、高座郡小出村のうち堤・芹沢・下寺尾・行谷を分村合併して、現在の市域が形成された。

昭和53年(1978年)に策定した総合計画では、「豊かな自然と人間環境を創造する市民のまち 茅ヶ崎」を、平成3年(1991年)度施行の新総合計画では、「自然と人がふれあう心豊かな快適都市 茅ヶ崎」を将来都市像としてまちづくりを進めてきた。そして、平成23年(2011年)4月から、「新しい公共の形成」「行政経営の展開」の2つの新しい基軸による行政運営と「海と太陽とみどりの中で ひとが輝き まちが輝く湘南・茅ヶ崎」を将来像とした新たな総合計画が施行された。

平成30年(2018年)4月1日現在の人口は241,532人、世帯数101,149世帯である。

一位置と地勢一

神奈川県の中南部、東経139度24分、北緯35度20分に位置し、東京から西に50kmあまり、東は藤沢市、西は相模川をはさんで平塚市、南は海岸線約6kmに及ぶ相模湾、そして北は寒川町と接している。面積は35.76km²、東西6.94km、南北7.60km、周囲30.46kmに及んでいる。

市域は海岸線から北部に広がっており、平野となだらかな丘陵となっている。海岸は、四季を問わず市民の憩いの場となっており、東に江の島、西に伊豆半島・富士・箱根の山なみを望むことができ、晴れた日は遠く伊豆の大島を望むことのできる景勝地である。

茅ヶ崎市：北緯35度20分・東経139度24分



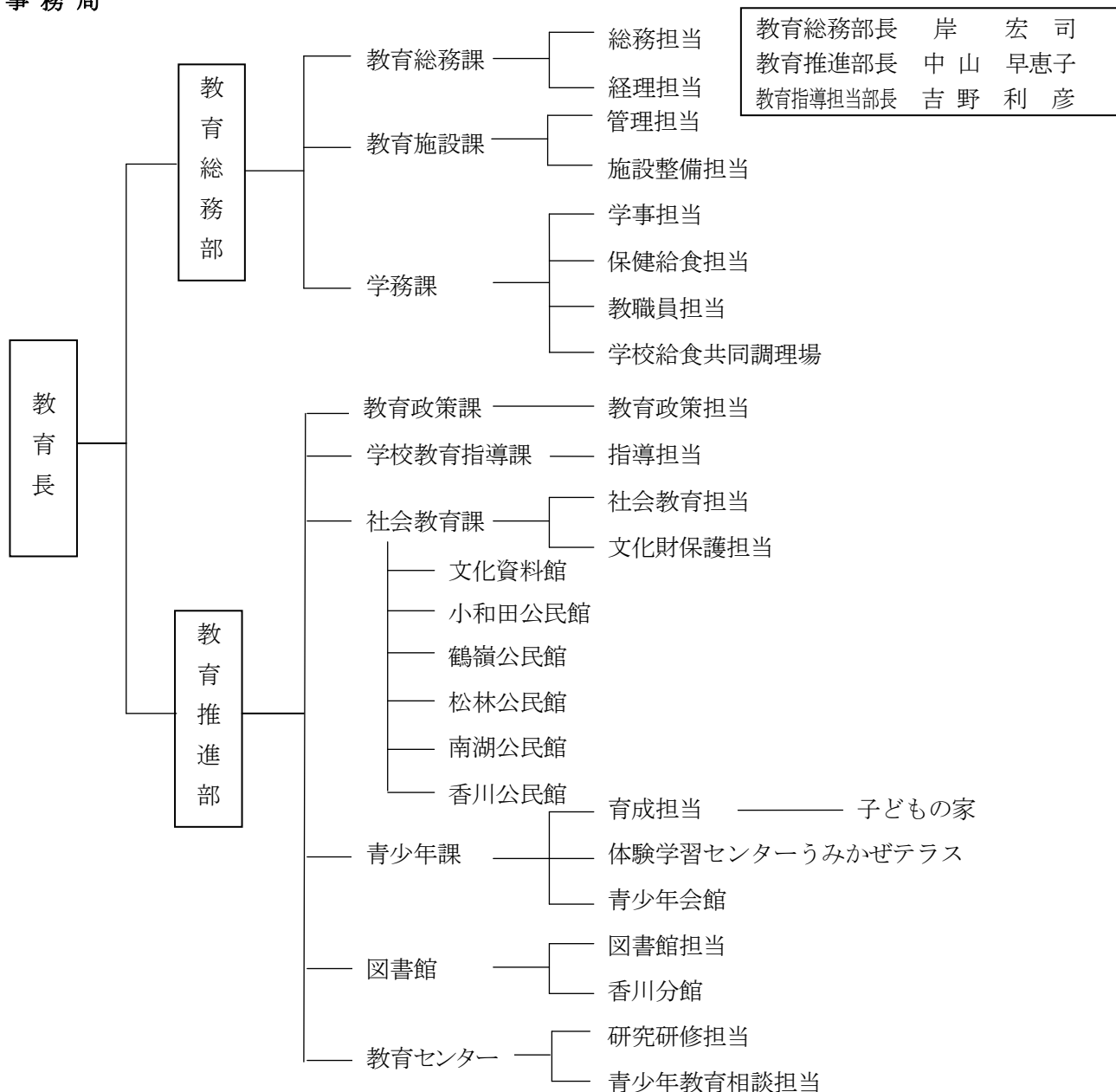
2 教育委員会の組織

(1) 教育委員会機構図 (平成31年1月1日現在)

教育委員

職名	氏名	任期
教育長	神原 聡	平成28.10.1～平成31.9.30
教育長職務代理者	赤坂 雅裕	平成30.12.25～平成34.12.24
委員	城田 禎行	平成29.3.24～平成33.3.23
委員	豊嶋 常和	平成28.4.1～平成32.3.31
委員	伊藤 甲之介	平成29.1.1～平成31.3.31

事務局



学 校 小学校(19校)
中学校(13校)

(2) 社会教育課職員配置

(平成30年7月1日現在)

社会教育課長	石井 亨	<鶴嶺公民館>	
<社会教育担当>		担当課長兼館長	三浦 悦子
担当主査	井上 潤	副主査	永尾 真衣
副主査(社会教育主事)	熊谷 健太	主任(再任用)	和田 順一
<文化財保護担当>		<松林公民館>	
課長補佐(文化資料館勤務・学芸員)	須藤 格	担当課長兼館長	森井 武
担当主査	建見 聡	主査	目瀬 敬子
担当主査	富岡 信朗	主任(再任用)	米山 明夫
主任(文化資料館勤務)	久保 有生	<南湖公民館>	
主任	加藤 大二郎	担当課長兼館長	佐藤 勇
主任	三戸 智也	主査	後藤 隆
主事	三谷 恭子	主任(再任用)	竹内 勝
主事	鈴木 綾	<香川公民館>	
主任(再任用・社会教育主事)	大村 浩司	担当課長兼館長	関 健次
<小和田公民館>		主任	志村 光一
担当課長兼館長	山田 佳世恵	主任(再任用)	森 俊彦
主任(再任用)	多川 秀規		
主任(再任用)	長谷川 雄一		

(3) 事務分掌

社会教育課

- (1) 社会教育施策の企画及び調整に関すること。
- (2) 社会教育事業の実施に関すること。
- (3) 社会教育委員に関すること。
- (4) 社会教育関係団体の育成に関すること。
- (5) 文化財保護に関すること。
- (6) 埋蔵文化財に関すること。
- (7) 文化資料館(民俗資料館に限る。)の運営管理に関すること。
- (8) 文化資料館の移転整備に関すること。

文化資料館

- (1) 文化資料館の管理運営に関すること。
- (2) 文化資料館の事業に関すること。

公民館

- (1) 公民館の運営管理に関すること。
- (2) 公民館の事業に関すること。
- (3) 公民館運営審議会に関すること。
- (4) その他公民館活動に関すること。